

平成29年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策担当

内線：4107

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B21	埼玉ブランド農産物推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費		
事業期間	平成27年度～平成32年度	根拠法令	なし				挑戦項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立	
1 事業概要 埼玉ブランド農産物の評価・認知度を高めるため、ブランド推進品目の中でメリハリのあるPRを実施することにより、埼玉ブランド農産物の消費拡大を推進する。 (1) ブランド化総合戦略推進事業 544千円 (2) ブランド化技術研究普及事業 946千円 (3) ブランド農産物魅力アップ推進事業 3,528千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア ブランド化総合戦略推進事業 544千円 効果的なプロモーション活動を展開するため、埼玉農産物ブランド化戦略会議を運営し、ブランド推進品目の認知度・評価向上のための戦略を構築する。 イ ブランド化技術研究普及事業 946千円 ブランド化の定着に向け、県オリジナル品種の活用や差別性を高める栽培技術の確立・普及を進める。 ウ ブランド農産物魅力アップ推進事業 3,528千円 埼玉農産物の魅力を十分にPRするため、農産物直売所等での販促キャンペーンや埼玉農産物ポータルサイトの運営を行う。 (2) 事業計画 ア 埼玉農産物ブランド化戦略本部会議の開催 2回 イ 優良系統黒豚や県育成いちご品種の高品質生産技術の確立・普及等 ウ 各種キャンペーンの実施および埼玉農産物ポータルサイトの運営 (3) 事業効果 ・埼玉農産物の認知度向上(認知度40%以上) 平成17年度：2品目→平成28年度：8品目 ・埼玉農産物ポータルサイトのアクセス数向上(月平均) 平成19年度：5,679件→平成28年度：18,638件 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 JAグループさいたまをはじめ、各生産団体等と連携した各種キャンペーンの実施 (5) その他						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	5,018	諸収入	630						4,388	△2,073
前年額	7,091	諸収入	630						6,461	